

平成21年3月期 第3四半期決算短信

平成21年2月5日

上場会社名 西部瓦斯株式会社

上場取引所 東 大 福

コード番号 9536 URL <http://www.saibugas.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 田中 優次

問合せ先責任者 (役職名) 理事 経理部長

(氏名) 有村 文章

TEL 092-633-2245

四半期報告書提出予定日 平成21年2月12日

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第3四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第3四半期	116,679	—	△1,641	—	△2,322	—	△2,391	—
20年3月期第3四半期	107,904	1.0	△313	—	△685	—	△841	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第3四半期	△6.44	—
20年3月期第3四半期	△2.27	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第3四半期	259,879	51,384	19.3	134.86
20年3月期	263,959	58,656	21.6	153.38

(参考) 自己資本 21年3月期第3四半期 50,085百万円 20年3月期 56,968百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	3.00	—	3.00	6.00
21年3月期	—	3.00	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	3.00	6.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	166,500	6.4	7,500	84.3	6,000	67.6	3,000	83.8	8.08

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

新規 — 社(社名)

除外 — 社(社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注) 詳細は3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注) 詳細は3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第3四半期 371,875,676株 20年3月期 371,875,676株

② 期末自己株式数 21年3月期第3四半期 499,716株 20年3月期 456,761株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第3四半期 371,362,611株 20年3月期第3四半期 371,445,376株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 平成20年11月5日に公表いたしました通期の連結業績予想は、本資料において修正しております。

2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっては、3ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

3. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(参考) 個別業績予想

平成21年3月期の個別業績予想 (平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	125,500	7.1	4,800	254.8	3,800	242.7	2,400	302.7	6.46

(注) 個別業績予想数値の当四半期における修正の有無 : 有

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間の売上高は、当社において原料費調整制度に基づく料金単価の上方調整の影響等によってガス売上高が増加したことや連結子会社の増加によって、前年同期に比べ8,775百万円増の116,679百万円となりました。

一方、費用面につきましては、当社を含めたグループ各社が経営全般に亘る一層の合理化・効率化を図り費用の削減に鋭意努めましたものの、原油価格高騰等により原材料費が大幅に増加しました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の営業損益は、前年同期に比べ1,328百万円減少し1,641百万円の損失、経常損益は、前年同期に比べ1,637百万円減少し2,322百万円の損失となりました。また、四半期純損益は、減損損失を特別損失に計上したことなどにより、前年同期に比べ1,550百万円減少し2,391百万円の損失となりました。

なお、当社の連結業績は、ガス事業のウエイトが高いため、売上が冬期を中心とした期間に多く計上されるという季節変動要因を抱えております。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

総資産は、有形固定資産の減価償却が進んだことと、株価の下落による投資有価証券の減少などにより、20年3月期末に比べ4,080百万円減少し、259,879百万円となりました。

純資産は、当第3四半期連結累計期間が純損失となったことによる利益剰余金の減少と繰延ヘッジ損益の減少に加え、株価の下落によるその他有価証券評価差額金の減少などにより、20年3月期末に比べ7,272百万円減の51,384百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

通期の売上高は、景気低迷の影響等により当社及び連結子会社において売上高の減少が見込まれ、前回発表予想（平成20年11月5日）より55億円減の1,665億円となる見通しです。

費用につきましては、今後の原油価格及び為替レートの動向に影響されますが、業績予想の前提となる原油価格を100ドル/バレルから55ドル/バレル（1月以降）、為替レートを105円/ドルから95円/ドル（1月以降）に見直しております。この見直しによる原材料費の減少等により、通期の営業利益は前回発表予想より42億円増の75億円、経常利益は40億円増の60億円、当期純利益は28億円増の30億円となる見通しです。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当する事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①簡便な会計処理

一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第3四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

たな卸資産の評価方法

当第3四半期連結会計期間末のたな卸高の算出に関しては、実地たな卸を省略し、前連結会計年度末の実地たな卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

固定資産の減価償却費の算定方法

一部の子会社において、固定資産の年度中の取得、売却又は除却等の見積りを考慮した予算に基づく年間償却予定額を期間按分する方法によっております。なお、定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められる場合に、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

②四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

税金費用の計算方法

当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。なお、法人税等調整額は法人税等を含めて表示しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

①四半期連結財務諸表

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

②重要な資産の評価基準及び評価方法の変更

たな卸資産

たな卸資産については、従来、主として移動平均法による原価法によっておりましたが、第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号)が適用されたことに伴い、主として移動平均法による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)により算出しております。この変更により、従来の方法によった場合に比べ、当第3四半期連結累計期間の営業損失及び経常損失はそれぞれ13百万円増加し、税金等調整前四半期純損失は64百万円増加しております。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
固定資産		
有形固定資産		
製造設備	35,965	37,885
供給設備	65,201	68,065
業務設備	4,939	5,083
その他の設備	72,390	73,148
建設仮勘定	1,443	1,313
有形固定資産合計	179,940	185,495
無形固定資産		
のれん	833	627
その他無形固定資産	2,225	2,387
無形固定資産合計	3,058	3,014
投資その他の資産		
投資有価証券	23,866	24,863
長期貸付金	1,831	2,432
繰延税金資産	2,550	2,068
その他投資	6,663	7,427
貸倒引当金	△383	△748
投資その他の資産合計	34,529	36,043
固定資産合計	217,528	224,553
流動資産		
現金及び預金	7,476	6,499
受取手形及び売掛金	17,059	18,365
有価証券	600	—
商品及び製品	1,929	2,339
仕掛品	2,799	1,635
原材料及び貯蔵品	3,185	3,353
繰延税金資産	4,503	1,874
その他流動資産	4,978	5,525
貸倒引当金	△180	△187
流動資産合計	42,351	39,405
資産合計	259,879	263,959

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
固定負債		
社債	30,000	30,000
長期借入金	97,508	87,346
繰延税金負債	744	1,288
退職給付引当金	3,079	2,719
ガスホルダー修繕引当金	518	503
保安対策引当金	558	732
負ののれん	256	—
その他固定負債	1,963	2,603
固定負債合計	134,628	125,192
流動負債		
1年以内に期限到来の固定負債	21,038	34,923
支払手形及び買掛金	10,570	12,953
短期借入金	27,436	19,263
未払法人税等	1,199	1,333
役員賞与引当金	41	156
その他流動負債	13,580	11,478
流動負債合計	73,865	80,110
負債合計	208,494	205,302
純資産の部		
株主資本		
資本金	20,629	20,629
資本剰余金	5,801	5,798
利益剰余金	23,615	27,093
自己株式	△117	△106
株主資本合計	49,930	53,415
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,822	3,256
繰延ヘッジ損益	△1,667	296
評価・換算差額等合計	155	3,552
少数株主持分	1,298	1,688
純資産合計	51,384	58,656
負債純資産合計	259,879	263,959

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	当第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)
売上高	116,679
売上原価	68,843
売上総利益	47,835
供給販売費及び一般管理費	49,477
営業損失(△)	△1,641
営業外収益	
受取利息	51
受取配当金	340
持分法による投資利益	108
雑貸貸料	400
雑収入	611
営業外収益合計	1,512
営業外費用	
支払利息	1,837
雑支出	355
営業外費用合計	2,193
経常損失(△)	△2,322
特別利益	
固定資産売却益	114
移転補償金	93
特別利益合計	207
特別損失	
固定資産売却損	31
減損損失	820
投資有価証券評価損	19
たな卸資産評価損	51
特別損失合計	922
税金等調整前四半期純損失(△)	△3,037
法人税等	△686
少数株主利益	41
四半期純損失(△)	△2,391

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

当第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)	
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純損失 (△)	△3,037
減価償却費	13,250
長期前払費用の償却及び除却	1,070
減損損失	820
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△66
受取利息及び受取配当金	△392
支払利息	1,837
投資有価証券評価損益 (△は益)	19
有形及び無形固定資産売却損益 (△は益)	△82
売上債権の増減額 (△は増加)	1,814
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△292
仕入債務の増減額 (△は減少)	△2,784
その他	△217
小計	11,939
利息及び配当金の受取額	414
利息の支払額	△2,004
法人税等の支払額	△1,301
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,047
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形及び無形固定資産の取得による支出	△9,149
有形及び無形固定資産の売却による収入	443
長期前払費用の取得による支出	△1,016
投資有価証券の取得による支出	△1,730
投資有価証券の売却による収入	29
子会社株式の取得による支出	△245
有価証券の取得による支出	△3,798
有価証券の売却による収入	3,800
その他	1,306
投資活動によるキャッシュ・フロー	△10,362
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額 (△は減少)	7,832
長期借入れによる収入	27,525
長期借入金の返済による支出	△11,268
社債の償還による支出	△20,000
自己株式の純増減額 (△は増加)	27
配当金の支払額	△2,229
少数株主への配当金の支払額	△25
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,862
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	546
現金及び現金同等物の期首残高	5,740
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	916
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,204

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

当第3四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日）

	ガス (百万円)	工事及び 器具 (百万円)	L P G (百万円)	不動産 賃貸 (百万円)	その他の 事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高								
(1) 外部顧客に 対する売上高	76,953	10,732	9,586	1,697	17,709	116,679	—	116,679
(2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高	553	431	3,159	2,831	6,278	13,253	(13,253)	—
計	77,506	11,163	12,745	4,529	23,987	129,932	(13,253)	116,679
営業利益又は 営業損失 (△)	5,299	164	490	1,571	1,304	8,829	(10,471)	△1,641

[所在地別セグメント情報]

海外に事業所はないため、該当する事項はありません。

[海外売上高]

海外において営業活動を行っていないため、該当する事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前年同四半期にかかる財務諸表等

(1) 四半期連結損益計算書

(単位 百万円)

科 目	前年同四半期 (19. 4～19. 12)
売 上 高	107,904
売 上 原 価	59,181
売 上 総 利 益	48,722
供給販売費及び一般管理費	49,035
営 業 損 失 (△)	△ 313
営 業 外 収 益	1,488
営 業 外 費 用	1,859
経 常 損 失 (△)	△ 685
特 別 利 益	250
特 別 損 失	472
税金等調整前四半期純損失(△)	△ 906
法 人 税 等	△ 289
少 数 株 主 利 益	223
四 半 期 純 損 失 (△)	△ 841

(注) 法人税等については、法人税等調整額を含めて表示しております。

(2) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位 百万円)

科 目	前年同四半期 (19. 4～19. 12)
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純損失(△)	△ 906
減価償却費	12,993
長期前払費用の償却・除却	1,375
投資有価証券売却損益(益:△)	△ 127
売上債権の増減額(増加:△)	223
仕入債務の増減額(減少:△)	89
法人税等の支払額	△ 2,536
その他の	△ 5,190
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,920
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形・無形固定資産の取得による支出	△ 14,674
有形・無形固定資産の売却による収入	96
投資有価証券の取得による支出	△ 672
投資有価証券の売却による収入	1,217
その他の	△ 1,480
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 15,513
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金等の純増減額(減少:△)	16,878
社債及び長期借入金の純増減額(減少:△)	△ 5,911
配当金の支払額	△ 2,116
その他の	△ 40
財務活動によるキャッシュ・フロー	8,808
IV. 現金及び現金同等物の増減額(減少:△)	△ 784
V. 現金及び現金同等物の期首残高	6,627
VI. 新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	69
VII. 合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	102
VIII. 現金及び現金同等物の四半期末残高	6,014

(3) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前年同四半期 (平成 19 年 4 月 1 日～平成 19 年 12 月 31 日)

(単位 百万円)

	ガ ス	工 事 及び器具	L P G	不動産 賃 貸	その 他 の 事 業	計	消 去 又 は 全 社	連 結
売 上 高								
①外部顧客に対する売上高	70,706	11,671	8,266	1,526	15,733	107,904	-	107,904
②セグメント間の内部売上高又は振替高	274	617	3,519	3,008	7,476	14,897	(14,897)	-
計	70,981	12,289	11,785	4,534	23,210	122,801	(14,897)	107,904
営 業 費 用	64,874	12,149	11,625	2,850	21,886	113,387	(5,169)	108,217
営業利益又は営業損失(△)	6,106	139	160	1,684	1,323	9,414	(9,727)	△313

[所在地別セグメント情報]

海外に事業所はないため、該当する事項はありません。

[海外売上高]

海外において営業活動を行っていないため、該当する事項はありません。

四半期個別経営成績等の概況（平成20年4月1日～平成20年12月31日）

（％表示は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第3四半期	85,470	6.6	△3,093	—	△3,589	—	△2,687	—
20年3月期第3四半期	80,201	0.2	△2,121	—	△2,249	—	△1,466	—
20年3月期	117,191		1,353		1,109		596	

	総資産	純資産
	百万円	百万円
21年3月期第3四半期	172,555	44,880
20年3月期第3四半期	184,864	53,246
20年3月期	176,161	53,153

四半期個別財務諸表は法定開示におけるレビューの対象となりません。四半期個別財務諸表は四半期財務諸表等規則に基づいて作成しております。

四半期個別ガス販売実績等

① お客さま戸数

（単位 千戸）

	当四半期末 (20.12.31現在)	前年同四半期末 (19.12.31現在)	増 減	率(%)
お客さま戸数	1,126.3	1,126.7	△0.4	△0.0

② ガス販売量

（単位 千m³）

		当四半期 (20.4～20.12)	前年同四半期 (19.4～19.12)	増 減	率(%)
家庭用		168,407	168,443	△36	△0.0
業務用	商業用	84,700	89,059	△4,359	△4.9
	工業用	199,619	203,762	△4,143	△2.0
	その他	67,780	74,303	△6,523	△8.8
	業務用計	352,099	367,124	△15,025	△4.1
小計		520,506	535,567	△15,061	△2.8
卸供給		66,367	66,372	△5	△0.0
総販売量		586,873	601,939	△15,066	△2.5

【気温実績データ】

（単位 ℃）

	当四半期 (20.4～20.12)	前年同四半期 (19.4～19.12)	増 減
平均気温	20.3	20.7	△0.4

※ 気温は、当社6ヵ所の工場・製造所（福岡、北九州、熊本、長崎、佐世保、島原）で独自に測定し、ガス送出量に応じて加重平均しています。